

## ○東北地方の地震活動

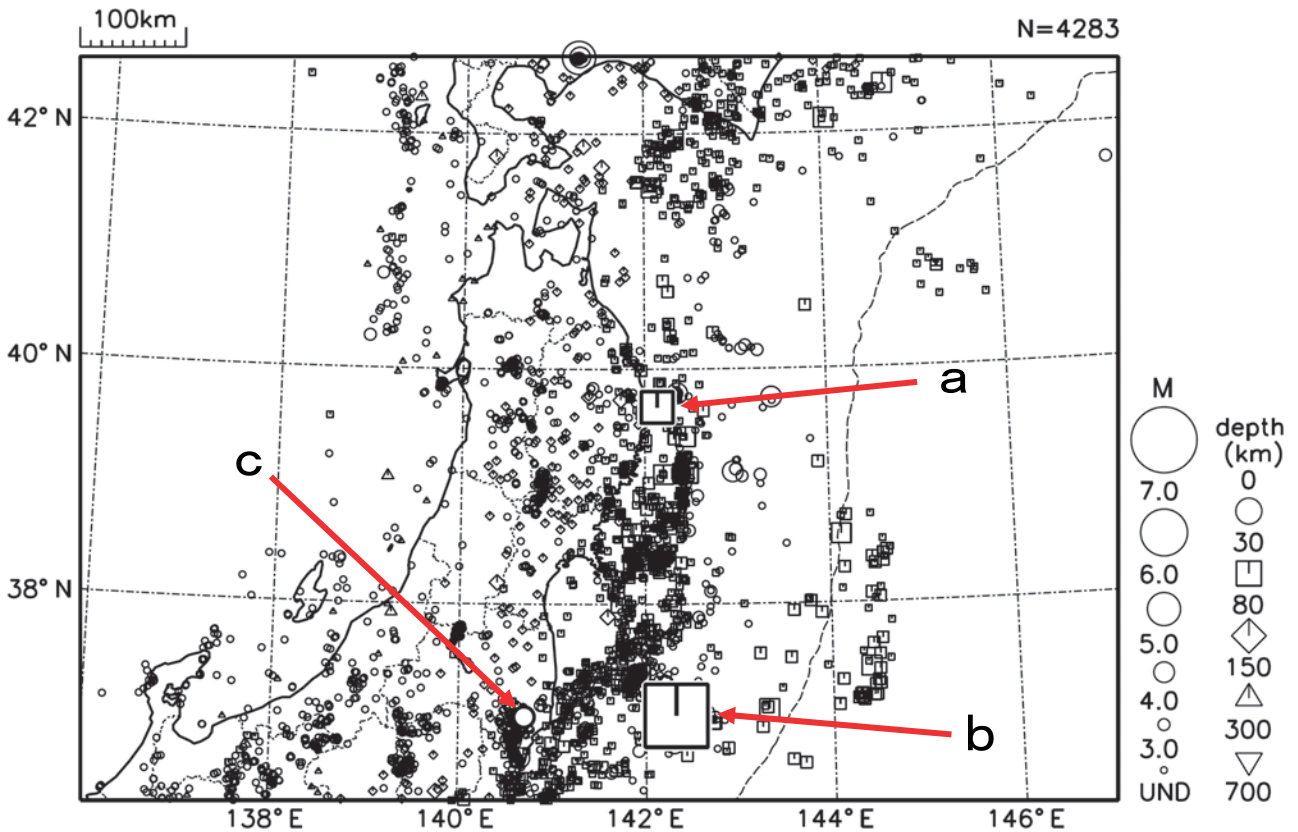


図5 東北地方の震央分布図（2014年7月1日～7月31日）

### 〔概況〕

7月に東北地方で震度1以上を観測した地震は70回（6月は58回）であった。7月中の主な活動は次のとおりである。

「平成23年（2011年）東北地方太平洋沖地震」の余震が、引き続き岩手県から千葉県北東部にかけての沿岸及びその沖合いの広い範囲で発生した（図5、p.13、14、15参照）。

5日07時42分に岩手県沖の深さ49kmでM5.9の地震（図5中のa）が発生し、岩手県宮古市で震度5弱を観測したほか、北海道から関東地方、新潟県にかけて震度4～1を観測した（p.4、16参照）。

12日04時22分に福島県沖でM7.0の地震（図5中のb）が発生し、宮城県、福島県、茨城県、栃木県で震度4を観測したほか、北海道から近畿地方にかけて震度3～1を観測した。この地震により岩手県、宮城県及び福島県の沿岸で津波を観測した（p.47～51参照）。

16日17時24分に福島県浜通りの深さ13kmでM4.6の地震（図5中のc）が発生し、福島県いわき市で震度4を観測したほか、東北地方南部から関東地方にかけて震度3～1を観測した（p.6、15、17参照）。